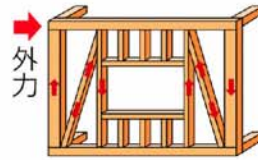


Bruce Home News

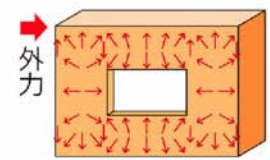


ツーバイフォー工法のお話

- ツーバイフォー工法は、日本での正式名称を「**枠組壁工法**」といいます。「ツーバイフォー」という名前の由来は、その基本構造材として「約2インチ×約4インチ」の木材が主に使用されていることによります。
- ツーバイフォー工法は、約2インチ×約4インチの角材による枠と合板を組み合わせたパネルを「面」として床・壁・天井の6面体を構成する工法です。



▲在来工法

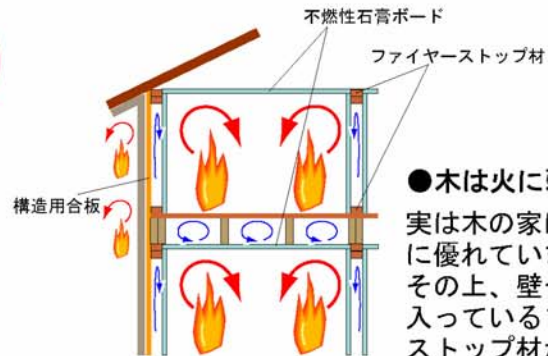


▲枠組壁工法

ツーバイフォー工法のメリット



- 企画の統一によるコストダウン、シンプルな構造システムにより施工者の技量に左右されることが少なく、品質と性能が確保されます。工期も短縮されます。
- 外観デザインは個性的で表情豊か。設計の自由度が高いことが魅力です。
- 大地震で検証された耐震性
- 断熱性・気密性が高いため遮音性に優れ、また室内の温度を一定に保つので居心地のよい住まいです。



●木は火に弱い!?

実は木の家は、耐火性に優れています。その上、壁や天井に入っているファイヤーストップ材が火の進行を止めるので火災に強いのです。

茨城県H氏邸



北米スタイルのラップサイディングに、パノラマウィンドウが個性的なH氏邸。



5連の窓が贅沢な広がりを感じさせる。書斎コーナーはデスクを造作してもらった



カバードポーチは海外からの直輸入品



独特の雰囲気インテリアを引き立てる木製ドアは標準仕様のオリジナル。



玄関に十分なスペースを割くことでゆとりある印象に

「月刊ハウジング 2008年11月号」掲載



1階はご夫婦がいつでも身近に感じられるひと続きのワンルーム。



パノラマウィンドウから降り注ぐ柔らかな日差しに心なごむ